

留守中の子猫たちはどう過ごしているのかな？

モーション追尾機能と暗視機能はペット見守りに最適

企業情報 福森様（東京都世田谷区）

世田谷区にお住まいの福森様ご夫婦は、ブリーダーの肩書きも持ち合わせる愛猫・愛犬家です。猫や犬のお世話をしたり、定期的に里親探しイベントに参加するなど、動物たちが幸せな生活を送れることを願って意欲的に活動されています。

導入目的 「みんなちゃんと食事を取れているかな？」 留守中の子猫たちの行動を見守りたい

現在は、2匹の猫ちゃんが一緒に暮らしています。夫婦共働きのため昼間は彼らだけでお留守番です。

ときに、もっと多数の子猫を同時にお世話するケースもあります。多数の場合、十分に餌を食べられない子もいて心配になることも。留守中の猫たちの食事や行動をモニタリングしたかったので、見守りカメラの導入を決めました。

使用状況 照明スタンドを利用した簡単設置

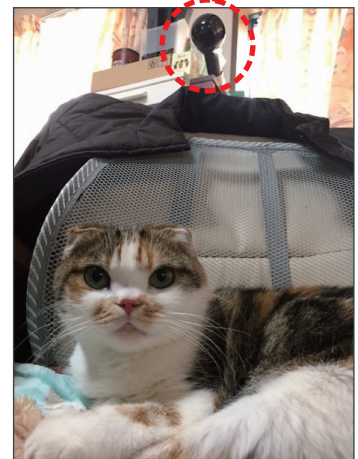
家のリビングが猫たちの生活空間です。食事場所やトイレもあり、一日の大半を過ごします。そこで、リビングを見渡せる場所に照明スタンドを設置してカメラを取り付けました。

カメラの前方・後方モーションセンサーは有効にして、動き回る猫たちを自動で追いかけて、部屋全体をモニタリングできます。一方、動きや音に反応するアラート通知は、普段はオフにしていますね。アプリから簡単に設定変更できるので、通知が必要なときだけオンにしています。

感想 ペット見守りに役立つ機能が盛りだくさん 旅行中や外出時の安心感も増して大変満足

留守番中の猫たちの見守りに、役立つ機能がいろいろありました。モーション追尾機能は、360度の範囲で自動追尾してくれるので行動を逃さず見られます。また帰宅が遅れて心配になったときも、暗視機能があるので暗い室内でもはっきり見えてよかったです。猫ちゃんに話しかけられる双方向通話機能も含めて、十分満足しています。

猫たちを家に置いて、旅行などは不安の一つでした。そんなときも（ペットシッターさんに給餌等を依頼するだけで、）スマートフォンを開けば部屋の様子を確認できるので、旅行・外出先での安心感が増しました。



部屋全体を見渡せる場所に照明スタンドを設置
電球ソケット（口金 E26）にカメラを取り付け



赤外線 LED 搭載の暗視機能により
夜間や暗い室内でもモニタリングできる